

—第23回—

ゆとろぎ想ひ出の映画鑑

二十四の瞳

アンコール上映作品

1954年公開作品

子ども達の名演技に涙してください!



入場券は事前配付になります

7月9日(日)午前9時より、ゆとろぎ窓口で配付いたします

配付方法:窓口に来られた方1名につき、1枚を配付します。

定員(239名)になり次第、配付を締切ります。

木下恵介監督の最高傑作であり、高峰秀子さんの最高の作品であるこの映画は、昭和3年から終戦の翌年までの18年間の中で翻弄された「教師と十二人の子ども達」の悲しい物語です。将来を夢見た彼ら彼女たちの生きてきた人生を、ぜひ涙の中でご覧ください。多くの皆様のご要望によるアンコール上映作品です。16ミリ映写機での上映です。上映後に劇中歌の生演奏を行う予定です。

7月23日(日)

開場 13:30

入場無料【要入場券】

開演 14:00

【全席指定】

プリモホールゆとろぎ小ホール

未就学児の入場はできません

お問合せ:羽村市教育委員会 生涯学習推進課 042-570-0707 (祝日を除く月曜・年末年始休館)

主催:羽村市教育委員会 企画運営:ゆとろぎ協働事業運営市民の会 協力:はむら16ミリ映像研究会